

2023

令和5年10月10日

第43号

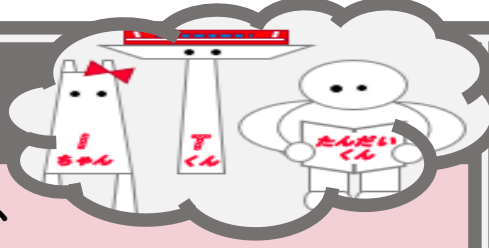
(通算89号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!



1 未来の安全を高校生が議論



9月28日(木)、県立つくばサイエンス高等学校で、「G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合」を記念し、サイバーセキュリティやAIについて理解を深めるためのシンポジウムが開催されました。本校からも進行やパネラーとして参加しました。

パネラーの茨城県警サイバー戦略推進室の警部から「サイバーセキュリティの現状と課題」や「G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合」について、県立IT短大の佐藤先生からは「生成AIと利用上の課題」についての説明がありました。

高校生からは、新聞記事を元に、スマホやインターネットによる詐欺、闇バイト等の事件などの話題が出され、パネラーとの意見交換が行われました。また、フロアの高校生とともに、これからのAI時代の安心・安全に関して熱心な質疑応答が行われました。

遊佐副校長は、「このシンポジウムを通して、サイバー犯罪をはじめとした生徒に身近な犯罪、生成AIの発展などに注目し、society5.0に適応できる人物になることを目指して欲しい」と話されていました。



シンポジウムの様子



シンポジウムの様子

2 新聞活用講座スタート!

10月に入り新講座「ITリーダーのための新聞活用トレーニング」がスタートしました。この講座は情報に関する高い専門力に加え、経済産業省が示す「社会人基礎力」の向上を目指すもので、新聞記事を活用することが大きな特色です。

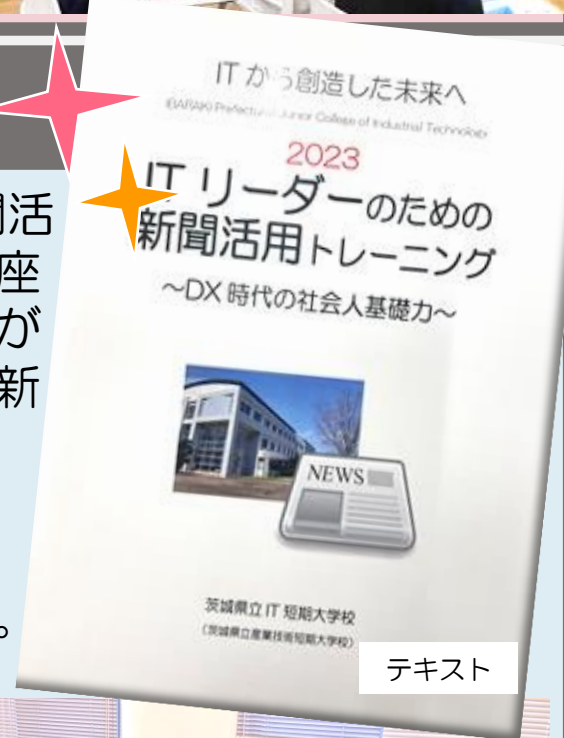
講座には次のような特色があります。

- ①新聞を活用し実践的な社会人基礎力を醸成。
- ②個人だけでなくグループトレーニングを導入。
- ③持続可能な学びの推進。

新聞活用では「記事トレ」(新聞スクラップ)で既に実施していますが、講座を通してより実践的なスキルを身に付ける事をねらいとしています。

テキストの目次は次の通りです。

- 第1章 専門力を活かすために
- 第2章 新聞を読んで考える
- 第3章 新聞からのリアル体験
- 第4章 新聞活用の日常化が未来を拓く



テキスト



新聞を読む学生たち

3 記事トレ!



本校では、IT専門力に加え、社会人基礎力の向上のために、「記事トレ」を実施しています。新聞を読んで考える事で、読み解く力を育成します。

<記事> 日本経済新聞(2023年9月23日)
聞き上手が話し上手

◇要約

●鬼沢昇吾さん(水戸南高卒)

コミュニケーションには、言葉を使ってやり取りする言語的コミュニケーションと、態度や雰囲気を通して伝え合う非言語コミュニケーションがある。人と話をするとき非言語コミュニケーションにも意識を向けることが大切だ。

◇感想

●菊池琉雅さん(勝田工高卒)

コミュニケーションでは、いつも言葉が主に意識されますが、今回の記事を読んで、非言語的コミュニケーションの大切さを知ることができました。

今後この知識を活かして、話し上手になれるようにしていきたい。

●飯村寧音さん(水城高卒)

これから社会に出て仕事をする中で、コミュニケーションをとることが重要だと思いました。

顧客の話を聞いてプログラムを作ったり、メンバーと協力してシステムを完成させるという意味でも、人と話すことはとても重要になる。

●鬼沢昇吾さん(水戸南高卒)

コミュニケーションはIT技術者になるためには必要不可欠で、非言語コミュニケーションまで意識を向け、聞き上手となり、話し上手になれるよう善処したいと考えています。

そして、優れたIT技術者になりたいです。

●小原大地さん(水戸農高卒)

自分は話すのが苦手だったため、非言語的コミュニケーションを活用してきたと思う。これからの人生でもコミュニケーションは益々必要となっている。ITにおいては顧客とのコミュニケーションを大切にしたい。



茨城県立産業技術短期大学校

URL <http://www.ibaraki-it.ac.jp/> E-mail: kyoumu@ibaraki-it.ac.jp

〒311-1131
茨城県水戸市下大野町6342
電話029-269-5500

